

広報

くすの木

第124号

令和7年2月14日 発行



くすの木

佐藤英昭



新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましてはお健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルスがインフルエンザと同等の扱いになり話題性がなくなったように感じますが、弊園では昨年7月に新型コロナウイルスに感染し解除まで3週間を要しました。幸い前年の経験から適切に処理し大事に至りませんで

しかし感染予防のため、本年度も業務がたびたび振り回された1年でもありました。

入居者様が一番楽しみにしている面会は月1回（15分間）行つていただきましたが、昨年末には全国的にインフルエンザA型の流行のため、やむなく面会を全面中止いたしました。入居者様、ご家族様には大変ご迷惑をおかけしました。申し訳ございません。

ご家族に会えない入居者様のみしさを補うため、折々の行事に力を込め、様々な企画を考えました。高塚参拝、新緑ドライブ、ふるさと訪問等を行いました。また、園内行事等の動画をご家族に送りました。秋祭りでは見ていただきました。秋祭りでは神輿を担いで施設内をめぐり、入居者様、職員も一緒にお祭り気分を味わいました。年末にはサンタクロースに扮した職員が皆様にプレゼントを差し上げクリスマス

雰囲気を味わつていたらありました。

家族会公認の庭園に植えたサツマイモ掘りや、とれた芋で焼き芋会を行い喜んでいただきました。

現在はビオラやチューリップの球根を植え、来春花が咲くのを園全員楽しみにしています。

処遇面については、口腔内を清潔にして肺炎を予防するゼロプロ

式口腔ケア、腰痛予防のための抱え上げない介護・ノーリフティン

グケアに力を入れ、健康維持に寄与しています。

家族会役員会を開催し、収支報告、事業計画と監事の変更引継ぎを行いました。

かねてよりの職員不足が依然深刻です。デフレ脱却の国の方針で賃金上昇の圧により、介護職と他の業種の賃金格差が広がり転職者が出ることで、業務に支障をきたす事態になっています。

さらに本年はいわゆる二〇二五年問題の年。団塊の世代がすべて75歳以上の後期高齢者になります。介護者の人員不足は深刻で個々で解決できる問題ではなく本格的に取り組まなければならぬ喫緊の課題だと思います。

本年も行政、医療福祉や地域の皆様方のご支援をいたぎながら職員一同頑張っていきます。

皆様にとりまして健康で幸せの多い年でありますよう心からお祈り申上げ、新年のご挨拶といったし

佐藤真寿美

昨年は、元旦に石川能登半島地震が発生し、その後も豪雨や火災等の災害が続くなど、とても不安な一年のスタートでした。災害に遭われた多くの皆様に心よりお見舞い申し上げますと共に、少しでも早く復興し普段の生活ができるまでに努めました。

かねてよりの職員不足が依然深刻です。方では、パリオリンピック・パラリンピックで日本人選手が、金銀銅を合わせ45個のメダル獲得の活躍、米大リーグ大谷翔平選手の前人未踏の記録達成や新紙幣発行など私たちの気持ちが明るくなる出来事も多くあつた一年でもあります。

今年は、年末より季節性インフルエンザA型・B型の感染拡大に加え、新型コロナウイルス感染症との同時流行となり、クラスターも起こっている状況です。高齢者施設においては、入所者の感染による重症化を防ぐ対策は引き続き必要な状況です。入所者やご家族の皆様には不便な対応をお願いします。

今年でありますよう心からお祈り申上げ、新年のご挨拶といったし

日本経済は依然として物価高騰や原油価格の上昇が続き、私たちの暮らしは非常に厳しい状況です。今年は、整備された地に花がきれいに咲いてくれそうで、今から楽しみにしています。

がらほんどの行事の開催、入所者にアンケートをとり秋のドライブ買い物外出や新年的神社参拝等も行うことができ皆様に喜んでいたしました。また、数名の方が、率先して苑庭の草刈りや花の球根を植えてくれました。

龟鶴苑においてもガス、電気や食料品等の値上がりに加え、介護医療の課題もあり経営も厳しさを増しています。目前の課題に一つひとつ対応していくければならない職員の不足や入所者の定員割れ等の課題もあり経営も厳しさを増しています。行政、福祉や地域の皆様方のご支援やご指導を頂きながら、職員全員が同じ目標をもち課題を乗り越えられるよう努力してまいります。

今年の干支は己巳（きのとみ）で六十年に一回巡ってくる年です。今年は、年末より季節性インフルエンザA型・B型の感染拡大に加え、新型コロナウイルス感染症との同時流行となり、クラスターも起こっている状況です。高齢者施設においては、入所者の感染による重症化を防ぐ対策は引き続き必要な状況です。入所者やご家族の皆様には不便な対応をお願いします。

玖珠園

良いこと
たくさん
ありますように



初詣に
行きました

亀鶴苑



みんなが
毎日健康で
ありますように



まだ若い職員には
負けんぞ〜！



笑みの里

今年も
笑顔あふれる
一年に



デイサービス



新 入 職 員 紹 介

①氏名 ②配属先 ③職種 ④趣味 ⑤ひとこと

①小野マリリン
②特別養護老人ホーム
玖珠園
③ケアワーカー
④ガーデニング
⑤丁寧な言葉遣いをこころがけ、皆さんで仲良く仕事を続けたいです。

今号の 表紙



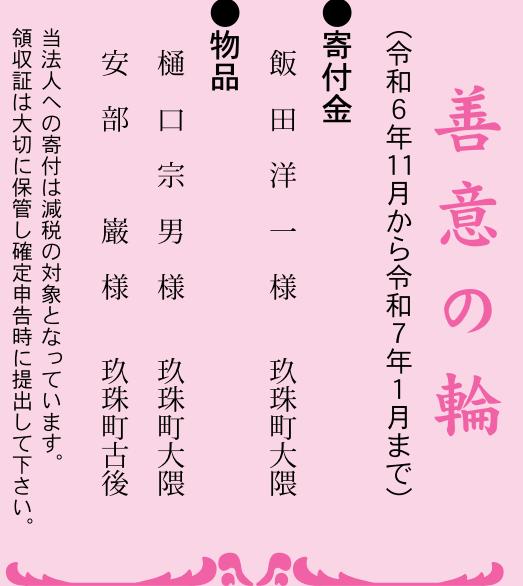
冬の訪れとともに雪が降り、さざんかの垣根も白くなりました。それでも厳しい寒さに負けず、元気に花を咲かせています。冷たい空気の中で咲くさざんかの花を見ると、気持ちが少し暖かくなるようです。





編集後記

2025年がスタートしました。今年は巳年です。本物の蛇に遭遇すると、ひるんでしまいますが、蛇のようにしなやかに、しぶとく(?)前に進んでいきたいと思います。まだまだ寒い日が続きます。それでも、日没が少しづつ遅くなり、毎日季節が進んでいるのを感じます。梅のつぼみもほころんできました。開花もそろそろでしょうか。T.T



物故者名	令和7年1月10日	飯田ヌイ様
	令和7年1月15日	梶原イクエ様
ご冥福をお祈りいたします。		88歳 93歳

玖珠会の新春レシピ

▼
▼

無病息災を願って、入所者さまにぜんざいやお雑煮を召し上がっていただきました。

介護サービスなど何でもお気軽にご相談ください

社会福祉法人 玖珠会

特別養護老人ホーム

玖 珠 園

〒879-4414 大分県玖珠郡玖珠町大字大隈325番地

TEL 0973-72-3413 FAX 0973-72-4067

[E-mail] info@kusuen.or.jp [HP] http://www.kusuen.or.jp

職員募集・新着情報などは
玖珠園公式ホームページで
随時更新中！



公式 HP

公式SNSでは
施設の様子など
を掲載中！



公式 Instagram



公式 LINE